

平成 29 年度 第 4 回 福祉・安心安全部会		会議概要
日 時	平成 29 年 8 月 9 日 (水) 14 : 00 ~ 15 : 50	
会 場	市役所白山浦庁舎 6 号棟 1 階 101 会議室	
出席委員	田巻委員, 高橋委員, 野澤委員, 田辺委員, 菊地委員, 細川委員, 本間委員, 渡邊委員	
欠席委員	川崎委員	
関係課	健康福祉課 : 宮川主幹, 山田副主査 総務課 : 宮島主幹	
事務局	地域課 : 土佐係長, 外川主査	
議 題	前回部会の内容確認	
会議内容及び決定事項等	○座長より, 第 3 回部会で行われた内容について, 確認も含めて説明がありました。	
議 題	第 6 期福祉・安心安全部会の活動取組みについて (自治協提案)	
会議内容及び決定事項等	<p>1 地域包括支援センターの役割・機能について</p> <p>○「地域包括支援センターふなえ」の職員より, センターの概要や役割, 地域 (超高齢社会) の課題, 「ふなえ」の地域に向けての取組みについて説明を受け, センターと社会福祉協議会との違いなど質疑・応答を行いました。</p> <p>2 福祉・安心安全部会の取組みについて</p> <p>○具体的にどこに焦点を当て, どのように取り組むかを議論しました。</p> <p><b>【主な意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムについて, 具体的に分かりやすく伝える必要がある。担当課とも連携しながら背景から取組み, 成果, 課題などをまとめあげるのがよいのでは。</li> <li>・行政のやるべきことがある。同時に行政が入り込めないこともある。その入り込めないことをやるのがよいと考える。地域の茶の間やゴミ出し支援など地域住民で進めることなど。</li> <li>・地域活動のヒントを伝えられるように, 事例などをまとめていくというのが良いのでは。</li> </ul> <p>○議論の結果, 地域の茶の間や見守り活動を広げることを小テーマとして, 活動団体の事例やノウハウ, 課題などをまとめる取組みを行うこととしました。次回部会では, スケジュールやまとめ方などを協議していくこととなりました。</p>	

その他	
-----	--